第2学年 音楽科

学習教材および学習の進め方

子自教物のより子自の進め方						
使用教材	中学生の音楽2,3上(教育芸術社) 中学生の器楽(教育芸術社) スクールデイズ	持ち物	・使用教材・筆記用具・ファイル・アルトリコーダー			
学習の進め方	・持ち物のチェック ・本時の「めあて」を提示し、授業の目標を明確にする ・歌唱活動や鑑賞など取り組む ・本時の振り返りを行う。(ワークシートなど) 〈評価〉前期・後期に2回行います。 〈定期テストについて〉 ・中間テスト・期末テストは行いませんが、授業の中で、プリントやワーク、確認テストなどを使い、学習したことが定着しているか確認します。 ・実技については、授業のなかで「実技テスト」を行います。 〈学び合いについて〉 ・歌唱や器楽の演奏において、パートごとやグループに分けて活動し、互いに協力し、高め合いながら学びの向上を目指します。 ・鑑賞など、グループなどの活動を通して、感じ取ったことなど意見を共有しあいながら、幅広い感受の育成を目指します。					
学習上の注意	 チャイムが鳴るまでに音楽室に移動し、所定の座席に座ろう。 持ち物はすべて記名し、きちんと管理し、音楽室に持ってこよう。 グループ活動はパートやグループで協力し、活動を行おう。 共有する楽器(ギターや箏など)やそれに付随する道具などは、丁寧に扱い、準備・片付けも各自責任を持って行おう。 					

学習内容および評価規準

	月	超元計画
	/ J	オリエンテーション
	4	
	4	歌唱曲
		「翼をください」
	5	器楽(アルトリコーダー)
<u> </u>		「虹の彼方に」「きらきら星」
学		鑑賞「フーガト短調」
期	6	A.B. E.
		合唱「選択曲」
	7	
		And a
	9	
		「選択曲」
	10	
		鑑賞「運命」
		オーケストラについて
_		一部の日本 「茶はの日」
学	11	歌唱曲「荒城の月」
期		器楽(アルトリコーダー)
		「エーデルワイス」
	12	コーナル・クイス」
		^個
		塩臭 カヘノ・アイ・タ」
	,	器楽・ギター
	1	「喜びの歌」
Ξ		鑑賞
学	2	「勧進帳」
期		「世界の諸民族の音楽」
	3	

	評価の観点 評価の方法(見取り)						
知識・技能	音楽記号、用語など音楽的 な知識が身に付いている。 各単元においての内容をき ちんと理解している。 歌唱やリコーダーなど、正 しい演奏方法を理解し、実 践できている。また、音楽 表現をするために必要な技 能を身につけている。	・実技テスト ・小テスト ・ワークシー ト					
思考・判断・表現	曲にふさわしい音楽表現を 創意工夫することや、音楽 の様々な要素をとらえ、評 価しながら、そこから生み 出されるよさや美しさを味 わって聴くことができ、文 章などで表すことができ る。	・ワークシート・鑑賞の感想文・授業・課題への取り組み					
主体的に学習に取り組む態度	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、主体的・協同的に、歌唱活動や、器楽の演奏、鑑賞などの学習活動に取り組もうとしている。	・授業、課題への取り組み・振り返りシート					